

那覇市制施行 104 周年記念式典

毎年5月20日は、「市制施行記念日」として那覇市制誕生を祝い、記念式典を開催しています。

104 周年を迎える今年も、先人の功績に深く感謝し、さらなる市勢の発展を誓うとともに、市の発展に貢献された 6 名の方々を市政功労者として表彰します。

表彰されるみなさまの長年にわたるご尽力とご功績に敬意を表し、心から感謝申し上げます。

日時 5月20日(火) 15時開演

場所 那覇文化芸術劇場なは一と 小劇場

内容 市長講演 那覇市歌斉唱
市政功労者表彰 など

問 秘書広報課 ☎861-5173

入場無料

令和7年度 那覇市政功労者



あ は れん ひかる
阿波連 光 (60歳)

長年にわたり那覇市公平委員会委員を務め、その間、同委員会の委員長を歴任するなど、弁護士としての卓越した識見をもって職員の勤務条件や不利益処分に係る申し立ての審査などに尽力。また、全国公平委員会連合会九州支部総会的那覇市での開催に尽力するなど、公正な人事行政の確立に貢献。



いとす たみこ
糸洲 多美子 (71歳)

長年にわたり民生委員児童委員を務め、その間、真和志第五民生委員児童委員協議会副会長を歴任し、地域福祉の推進に尽力。また、子どもの居場所づくりに取り組むとともに、那覇市社会福祉協議会の相談員として市民の様々な悩み事をサポートするなど、本市の社会福祉の向上に貢献。



きしもと こういち
岸本 孝一 (88歳)

長年にわたり那覇人権擁護委員を務め、その間、那覇人権擁護委員協議会副会長および会長、沖縄県人権擁護委員連合会副会長を歴任し、人権擁護活動に尽力。また、高齢者・障がい者の人権相談や人権啓発活動などを積極的に推進し、共生社会実現を目標に取り組むなど、本市の人権意識の向上に貢献。



ず け や ま りょうゆう
瑞慶山 良祐 (82歳)

長年にわたり那覇遺族会の壮年部書記を務め、その間、那覇市連合遺族会副会長および会長、沖縄県遺族連合会副会長を歴任し、沖縄の戦没者慰霊に関する事業に尽力。那覇市戦没者追悼式の開催に精力的に取り組むとともに、沖縄県の戦没者遺族会の取り組みでは中心的役割を果たすなど、沖縄の平和推進に貢献。



たましろ まさはる
玉城 正治 (82歳)

琉球古典音楽安富祖流絃声会指導者・実演家として活躍し、平成9年に国指定無形文化財「組踊」保持者、平成21年に国指定無形文化財「琉球舞踊(総合)」保持者として認定を受ける。また、国内外では組踊や琉球舞踊などの公演を行うほか、後進の指導・育成に尽力するなど、沖縄の伝統文化振興に貢献。



にいもと さだこ
新元 貞子 (99歳)

長年にわたり沖縄県立首里高等女学校の同窓会である「瑞泉同窓会」の会長を務め、同校の学徒看護隊である瑞泉隊の戦争体験の手記「首里高女の乙女たち」の出版に尽力。また、ずみせんの塔慰霊祭サポートの会の発足に携わるほか、平和通りの活性化に尽力するなど、本市の平和推進および商業振興に貢献。

※敬称略

なはしの 予算

令和7年度那覇市の一般会計予算は、前年度比106億800万円(6.1%)増の1853億9700万円です。

主な取り組み

- ・ 学校給食費の支援 ・ まなびクーポン事業の実施
- ・ 都市型MICEの受入れ体制強化
- ・ GW2050 PROJECTS推進協議会への参画
- ・ 市営住宅や新真和志複合施設などの整備

一般会計、特別会計、上下水道事業の企業会計をあわせた総括予算は、2778億8688万3千円で、前年度比123億9635万8千円(4.7%)増となっています。

詳しくは、市HPをご確認ください。

問 財政課 ☎862-9938



令和7年度 那覇市一般会計予算

- 歳入**
- 市税が約39億円(7.1%)の**増額**
(市民税や固定資産税の増など)
 - 国庫支出金が約56億円(11.3%)の**増額**
(児童手当国庫負担金の増など)
 - 県支出金は約13億円(6.8%)の**増額**
(子どものための教育・保育給付費負担金の増など)
 - 市債は約28億円(20.2%)の**減額**
(病院事業債の減など)
- 歳出**
- 民生費が約56億円(5.9%)の**増額**
(社会保障費の増など)
 - 総務費が約35億円(28.3%)の**増額**
(基幹系システム標準化事業の増など)
 - 教育費が約21億円(13.6%)の**増額**
(学校給食費支援事業の皆増など)
 - 衛生費が約18億円(10.4%)の**減額**
(病院事業債貸付金の減など)

